



## 注意

## 取り付けや配線をするとき

## 取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する



誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## DSRC車載器本体やアンテナは、しっかり取り付ける



取り付け場所の汚れ・ワックスなどを拭き取り、確実に固定してください。  
ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。  
交通事故やけがの原因になります。

## 必ず付属品や指定の部品を使用する



機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。

## 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因になります。

## コードを破損しない



断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因になります。  
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしない。  
● 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、引き回す。  
● ドライバーなどの先で押し込まない。

## ご使用になるとき

## ETC車載器と併用しない



通信エラーの原因になります。ETC車載器を取りはずしてから本機を取り付けてください。

## 異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

- エンジンをかけて使用してください。  
エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。
- ラベルをはがさないでください。  
DSRC 車載器本体にあるラベルをはがすと電波法の認証機器として認められません。はがれたものは使用しないでください。  
ラベルがはがれた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 無線通信について  
電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際は、車両をお買い求めのディーラー、またはお買い上げの販売店にご相談ください。  
また、次のような状況では通信不能の原因となります。
  - ・ 物を置くなどしてアンテナ上面をさえぎる。
  - ・ アンテナ付近のフロントガラスに雪が積もっている、または泥などで著しく汚れている。
- 本機の取り扱いについて  
衝撃を加えないでください。故障や破損する恐れがあります。
- アンテナについて  
アンテナは路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。取り付けなおすときには、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ETCを利用できない場合について  
通信エラー、カードエラーが発生した場合の音声案内の内容は「ETC利用における異常発生時の案内と対処」(P.20 ページ)を参照してください。  
下記の原因などにより、開閉バーが開かない場合があります。  
いつでも停車できる速度(時速 20 km 以下)で走行してください。
  - ・ ETC カードが本機に正しく挿入されていない
  - ・ 電波状態が悪く、正常に通信ができなかった
  - ・ 前車に極端に接近して通行しようとしたなどの理由で、正常に通信ができなかった
  - ・ 炎天下で長時間駐車したあとなど、車内の温度が極端に高い
  - ・ システムを利用できない(カード有効期限切れなど)
- 本機操作ミス、車両速度超過、前方不注意等、お客様の使用上のミスによる損害により発生する費用については負担できません。